

当科で診療を受けられたみなさまへ

掲示日： 年 月 日

1981年以後に、当病院の小児科・新生児科で、ヒト免疫不全ウイルス陽性の女性から出生した児で、診療を受けられた方の健康状況、出生前後の情報について診療録に記載された診療情報から調査に使用させていただきます。研究期間は、2021年3月までです。

本疾患は全国でも症例が少なく、全国調査を行うことでわが国の実情が明らかとなり、今後の皆様の診療に役立つものと考えています。

個人が特定されることが出来ないようにして調査結果をまとめます。

もし、疑問や質問等がある方はお寄せ下さい。

また、この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはありませんのでご安心ください。

HIV 感染妊婦から出生した児の実態調査

病院名：久留米大学病院

科名：小児科

担当：木下正啓

住所：福岡県久留米市旭町 67 番地

電話：0942-35-3311（代表）

この研究は、研究責任者の属する施設の倫理審査を受けています。

研究代表者：国立国際医療研究センター小児科医師 田中瑞恵
国立国際医療研究センター病院：東京都新宿区戸山1-21-1
03-3202-7181（代表）

この研究は、平成27～29年度は、厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV感染妊娠に関する全国疫学調査と診療ガイドラインの策定ならびに診療体制の確立」（主任研究者：喜多恒和）内の分担研究「HIV感染妊婦から出生した児の臨床情報の集積と解析およびフォローアップシステムの構築」（分担研究者：田中瑞恵）、平成30～33年度は厚生労働科学研究費補助金エイズ対策研究事業「HIV感染者の妊娠・出産・予後に関する疫学的・コホートの調査研究と情報の普及啓発法の開発ならびに診療体制の整備と均てん化に関する研究」班（主任研究者：喜多恒和）内の分担研究「HIV感染女性と出生児の臨床情報の集積と解析およびフォローアップシステムによるコホートシステムの全国展開」班（分担研究者：田中瑞恵）として行っています。

平成30年7月23日

第0.4版

研究番号19160